

地域とのつながいを生かして！

いろいろな学校を訪問する中で、子供たちの楽しそうな様子はもちろん、地域の皆さんが生き生きと活動されている姿に出会うことができ、地域学校協働活動の広がりを日々感じています。地域コーディネーターの皆さんをはじめ、地域の方々、そして先生方に温かいご協力をいただき、心から感謝しています。

各校においては、それぞれの地域ならではの工夫を活かしながら、魅力ある取組がたくさん行われています。今回は、その中から地域と一緒に進めている活動の一部をご紹介します。

学校を訪れるたびに、子供たちが地域やふるさとの良さに触れ、たくさんのことを吸収しているのを感じ、私たちも嬉しくなります。また、活動を支えてくださる地域コーディネーターをはじめとする関係者の皆さんの熱意に、改めて頭が下がる思いです。

子供たちにとって成長につながり、地域とともにつくるこうした体験の場が、これからも末長く続いていくことを願っています。

金剛小学校 「漁港見学」

11月13日（木）、朝から給食時にかけて、金剛小学校で「漁港見学」が行われました。この活動は、八代漁協金剛地区の漁業関係者が案内役、講師となり、漁港の見学や漁船への乗船体験、魚のさばき方教室、給食での刺身試食などを2年生児童が体験します。この活動は平成12年から行われていて、親子二代に渡って体験している児童もいるそうです。

今年度は当日が雨天だったため、漁港の見学や乗船体験が行われませんでした。校庭にはコーナーごとに水槽が配置され、たくさんの魚が泳いでいました。児童たちは、実際に魚を触ってみたい、漁法についての説明を聞いたり、魚をさばく様子を見学したりと、みんな笑顔で活動に参加していました。



文政小学校 「文政っ子夢セミナー」

10月31日（金）の午前中に、文政小学校で「文政っ子夢セミナー」が開催されました。6年生が8つのグループに分かれ、児童の聞きたい希望業種を中心に、農業、建設業、公務員関係、メディアなど、8つの業種の方々が講師となり、10分ずつでローテーションしながら説明を聞きました。活動に向けて、地域コーディネーターが各業種の方々と連絡、調整を行い、実施に向けて準備していただきました。子供たちもとても楽しみにしていたようで、興味深そうに講師の先生方の話を聞いて、活発な意見、質問が出ていました。

子供たちからも、「私たちの生活、環境が様々な仕事によって、支えられていることが分かった。」という感想も出て、この「文政っ子夢セミナー」が、6年生の子供たちにとってとても貴重な機会となっていると感じました。



第七中学校 「農業体験活動」

10月23日（木）の朝から午後にかけて、第七中学校の農業体験活動が行われました。この活動は1年生を対象とした活動で、これまでは各農家に出かけて実施されていた活動でしたが、8月の豪雨災害のため、急遽、地域コーディネーターと連携し、今年度は郡築の八協連の選果場にて実施されました。子供たちは、八協連の皆さんに混じって、作業の手順を教えもらいながら、トマトの選別に取り組んでいました。不慣れな手つきながらも、一生懸命に、そして黙々と仕事に取り組む子供たちの姿がとても印象的でした。これから取り組んでいける職場体験に向けて、とてもよい体験活動になったことと思います。

